

「こころ」と「からだ」と「くらし」 のなかで 回復の糸口を探る

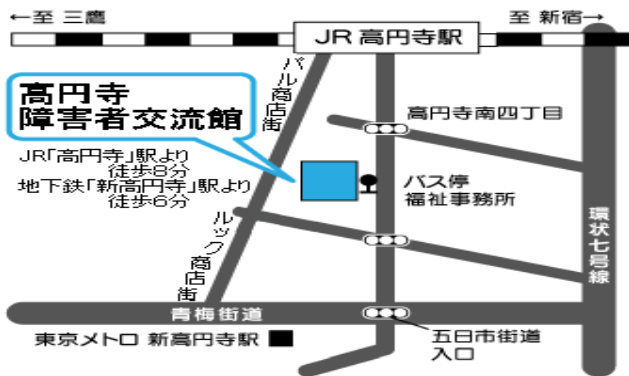
東京大学精神神経科は1886年に設立された日本最古の精神学教室です。教室の使命は、「当事者中心のケアを提供するために生物学的精神医学、社会精神医学を両立できる次世代の精神科医を養成すること」と謳われています。

近藤先生はその東大病院での病棟医長を経て、教育スタッフとして日々奔走なさっておりです。「今日の若手精神科医はめまぐるしい環境の中で分刻みに働いています。そういう環境で患者さんを支援するには、医師が患者さんの人生・生活を想像する力を備えていることが非常に重要です」と話されています。興味あるテーマでのお話につき後半では質疑応答の時間を用意しています。ご講演の内容について、または抱えておいでの問題等、是非質問なさってみてください。私たち家族や・当事者の実情をお伝えできる機会ともなるでしょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

- ★ 講師 **こんどう しんすけ**
近藤 伸介 先生（精神科医）
- ★ 期日 **2022年 6月30日（木）**
- ★ 時間 **午後2時00分より4時30分まで（開場1時30分）**
- ★ 会場 **高円寺障害者交流館（高円寺南2-24-18）1F**
- ★ 参加費 **会員無料 一般の方300円**

★ 定員 50名（予約不要です。体調管理の上、マスク着用で直接会場においでください。）

★ 問合せ先 090-4535-9663 080-1004-1197*



杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費助成金事業
「募金(おもい)」が「地域(まち)」をよくするしくみ